

## 議題 1. 平成 30 年度学会活動状況報告の件

### (1) 平成 30 年度年次総会開催の件

平成 30 年 6 月 23 日（土）、山梨学院大学（山梨・甲府）に於いて平成 30 年度年次総会を開催した。

総会出席正会員数 34 名、委任状 176 名⇒合計 210 名

（議決必要人員 134 名／正会員総数 403 名／総会員数 477 名）

総会議題

議題 1. 平成 29 年度学会活動状況報告の件

議題 2. 平成 29 年度学会決算報告の件

議題 3. 監査報告の件

議題 4. 平成 30 年度学会活動計画（案）審議の件

議題 5. 平成 30 年度学会予算（案）審議の件

上記が審議され、原案通り決定された。

### (2) 理事会開催の件

学会の業務運営に関する重要事項を審議決定する為、理事会を下記のごとく開催した。

（平成 30 年）

第 159 回理事会 4 月 21 日（土）平成 30 年度総会議案の件、他

第 160 回理事会 6 月 23 日（土）第 10 回経営倫理シンポジウムの件、他

第 161 回理事会 9 月 15 日（土）2019 年度研究発表大会統一テーマおよび

日程決定の件、他

第 162 回理事会 11 月 24 日（土）水谷賞検討委員会委員選任の件、他

（平成 31 年）

第 163 回理事会 1 月 26 日（土）論文規程改正の件、他

第 164 回理事会 3 月 2 日（土）学会役員候補者推薦制度の件、他

### (3) 研究発表大会開催の件

第 26 回研究発表大会を平成 30 年 6 月 23 日（土）- 24 日（日）山梨学院大学（山梨・甲府）において開催した。統一論題「スポーツと経営倫理」について当学会より依頼した有識者による統一論題シンポジウムを行った。また 19 本の研究発表とワークショップ「学术论文の書き方」を 3 会場で 2 日間に分けて行った。

### (4) 研究交流例会開催の件

学会員の研究情報の交流と学会活動の理解を深める交流例会を前年度に引き続き下記のごとく開催した。

\* 第 97 回研究交流例会（平成 30 年 4 月 21 日）

「男性中心の職場における男女共同参画の進展～内航船員との比較からの一考察～」

放送大学・教授 原田順子 氏

\* 第 98 回研究交流例会（平成 30 年 9 月 15 日）

「米国経営倫理学会 2018 年度年次大会参加報告」

## 議題 1. 平成30年度学会活動状況報告の件

当学会・会長、慶應義塾大学・准教授 梅津光弘 氏

当学会・会員、高崎商科大学・准教授 田中敬幸 氏

\*第99回研究交流例会（平成30年11月24日）

「キリスト教史に見る利子の禁止と解禁—Usury から Interest へ」

青山学院大学・名誉教授 西谷幸介 氏

### (5) 究部会活動報告の件

各研究部会の登録メンバー、研究活動報告および今後の計画に関し別紙1にて報告。

部会長および登録メンバー数（平成31年3月末現在）。

#### 1. 理念・哲学研究部会

部会長：村山 元理 氏 登録メンバー数：15名

#### 2. 企業行動研究部会

部会長：勝田 和行 氏 登録メンバー数：65名

#### 3. ガバナンス研究部会

部会長：今井 祐 氏 登録メンバー数：29名

#### 4. 実証調査研究部会

部会長：福永 晶彦 氏 登録メンバー数：11名

#### 5. CSR 研究部会

部会長：蟻生 俊夫 氏 登録メンバー数：95名

#### 6. 経営倫理教育研究部会

部会長：岡部 幸徳 氏 登録メンバー数：22名

#### 7. ESG 投資研究部会

部会長：小方 信幸 氏 登録メンバー数：26名

#### 8. 若手研究者育成研究部会

部会長：梅津 光弘 氏 登録メンバー数：18名

### (6) 地方組織活動の件

関西および中部各地区研究部会の登録メンバー、研究活動報告および今後の計画に関し別紙1にて報告。

研究部会長、登録メンバー数（平成30年3月末現在）。

#### (I) 関西地区研究部会

部会長：狩俣 正雄 氏 登録メンバー数：約25名

#### (II) 中部地区研究部会

部会長：蕎麦谷 茂 氏 登録メンバー数： 名

### (7) 学会報発行の件

学会の活動状況伝達のため学会報No.76第79号（平成30年7月31日発行）、No.77第80号（平成30年11月30日発行）、No.78第81号（平成31年2月28日発行）をそれぞれ発行し会員各位に配布した。

## 議題 1. 平成 30 年度学会活動状況報告の件

### (8) 学会誌発刊の件

山梨学院大学で開催された第 26 回研究発表大会での発表を中心に、論文 13 本、研究ノート 2 本、論説 1 本からなる『日本経営倫理学会誌第 26 号』を平成 31 年 2 月に発刊した。

### (9) 第 10 回経営倫理シンポジウム開催の件

当学会主催、青山学院大学大学院国際マネジメント研究科および経営倫理実践研究センター共催の第 10 回経営倫理シンポジウムを平成 31 年 1 月 30 日、青山学院大学青山キャンパス（東京・渋谷区）において開催した。今回の統一テーマは「わが国の ESG 投資の現状と課題」。当日の登壇者とテーマは以下の通り。

#### ◆基調講演◆

(1) 「資本市場における ESG 投資と長期投資の受容は何をもたらすか」

北川 哲雄氏 青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授

(2) 「欧州機関投資家における ESG 投資の実践」

近江 静子氏 アムンディ・ジャパン株式会社 運用本部 ESG リサーチ部長

(3) 「欧米 SRI の歴史と投資哲学からの示唆」

小方 信幸 当学会理事・ESG 投資研究部会長、帝京平成大学 教授

#### ◆パネルディスカッション◆

##### \*パネリスト

北川 哲雄氏 近江 静子氏 小方 信幸

嘉納 未来氏 ネスレ日本株式会社 執行役員コーポレートアフェアーズ統括部長

伊藤 裕理氏 株式会社日立製作所 サステナビリティ推進本部 CSR 部 部長

兵庫 真一郎氏 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 資産運用部 チーフアナリスト兼チーフファンドマネジャー

##### \*モデレータ

梅津 光弘 JABES 会長/慶應義塾大学 准教授

シンポジウム終了後は講師陣も参加しての懇親会を開催し、シンポの熱気そのままに各々談義される姿が見られた。

### (10) 学生の経営倫理意識向上の支援の件

平成 27 年度より、大学間での学生との研究交流プロジェクトである CSR 構想インターゼミナールを後援。詳細は別紙 2 にて報告。

### (11) 年会費自動振替への移行の件

平成 22 年度より、会員の年会費の支払い忘れや事務局の年会費請求作業軽減のため自動振替制度を導入し、会員へは引き続き自動振替への切替を随時お願いしている。

以上